

プレスリリース

2018年7月3日

AUTOSAR、新たに議長と副議長を任命

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) 開発パートナーシップは Rick Flores (リック・フローレス) を新議長に、Armando Hernandez (アルマンド・ヘルナンデス) を新副議長として任命し、スポークスパーソンは Dr. Thomas Scharnhorst (トーマス・シャルンホルスト博士) が引き続き務めることを正式に発表しました。さらに、Martin Lunt (マーティン・ラント) が AUTOSAR プロジェクトリーダーチームの新しいスピーカーに任命されました。彼らの任期は、2018年7月から2018年12月までの6ヶ月間です。

リック・フローレスは AUTOSAR 運営委員会の活動的なメンバーであり、2013年以降ジェネラルモーターズを代表しています。彼はジェネラルモーターズのモデルベース電気システムおよびソフトウェアエンジニアリングのテクニカルフェローのポストについています。

トヨタ自動車株式会社で E/E アーキテクチャおよび車載ネットワーク開発室長を務めている西川賢司の後任を務めます。

このポジションは、任期中に、管理、財務、内部調整、そして AUTOSAR 事業開発の責任を担います。彼は2014年に AUTOSAR スポークスパーソンを務めていました。

「まず最初に、西川賢司氏の在職期間中の素晴らしいご活躍に対し、心より感謝申し上げます」と、リック・フローレスは言います。「AUTOSAR は世界的基準として幅広く受け入れられておりますが、Classic と Adaptive Platform の両方の標準化とモジュール化を重視しつつ、引き続き品質と機能の向上に努めてまいります。AUTOSAR Adaptive Platform は、安全かつセキュリティの要求に強く焦点を当てながら、無線のソフトウェアダウンロードやサービス志向型の通信などの機能を備えた全自動運転やコネクテッドカーの自動車分野において実用に向けた重要な役割を担います」

フローレスはミシガン大学で電気工学およびコンピュータ工学の理学修士を取得し、長年にわたって組み込みソフトウェアとシステムに取り組んできました。彼の最近

のフォーカス分野は、GM のシステムエンジニアリングの発展においてリーダーシップの役割を担うことを含んでおり、機能ドメイン間でソフトウェアアーキテクチャ、ツール、プロセスを連携させるための技術的な方向性を設定しています。

新副議長のアルマンド・ヘルナンデスは、PSA Peugeot Citroën の組み込み SW シニアエキスパート兼バイスプレジデントです。フランスにある École Supérieure des Sciences et Technologies de l'Ingénieur de Nancy (現在は Polytech Nancy と呼ばれています) で理学修士を取得し、彼はソフトウェア開発および組み込みシステム分野で長年の経験を有しています。2014年にソフトウェアエンジニアリングの専門家として PSA Group に参加して以来、ヘルナンデスは組み込みソフトウェア開発において重要な役割を担ってきました。

「AUTOSAR でもう一つの重要な代表ポジションを務めることができ光栄です」と、アルマンド・ヘルナンデスは述べています。「AUTOSAR プラットフォームの継続的な戦略的開発に尽力いたします。プラットフォームの機能を向上させることで、ソフトウェア標準を継続的に強化する AUTOSAR に誇りを持っています」

トーマス・シャルンホルスト博士がスポークスパーソンに任命され、2017年1月以来、引き続いての就任となります。広く尊敬を集めている業界のインサイダー、またフォルクスワーゲン AG の E/E アーキテクチャおよびコンセプト部門の元ディレクターである彼は、引き続き AUTOSAR 開発パートナーシップを対外的に代表することに焦点を置きます。

「AUTOSAR の代表としてもう一期務めることができ光栄です」と、トーマス・シャルンホルストは言います。「AUTOSAR はグローバルスタンダードとして自らを継続的に改善し、私はスポークスマンとして AUTOSAR の成功事例を引き続きサポートしていきます」

シャルンホルストはベルリン工科大学で物理工学を専攻、その後、ケンブリッジにある MIT で宇宙航空学の修士課程を修了しています。フォルクスワーゲン在職中の2004年に AUTOSAR のスポークスパーソンに任命されました。現在、WiTech-Engineering のパートナーに加えて、シャルンホルストは車両エレクトロニクス分野の機能安全に関するセミナーを開催しています。

加えて、AUTOSAR プロジェクトリーダーチームに積極的に取り組んでいる Robert Bosch GmbH のマーティン・ラントは、プロジェクトリーダーチームの新しいスピーカーです。スピーカーとして、彼は他のエグゼクティブをサポートし、AUTOSAR プラットフォームの品質と機能を向上させるために、プロジェクトリーダーチームに代わって社内外とやりとりをします。

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture)について

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) は自動車メーカー、サプライヤー、そしてエレクトロニクス、半導体、ソフトウェア業界からのその他の企業による世界的規模の開発パートナーシップです。2003 年以來、自動車業界の為に、オープンで標準化されたソフトウェアアーキテクチャの開発と導入に従事しています。ソフトウェアとハードウェアの交換と更新を簡素化することで、AUTOSAR のアプローチは、現在および将来の車両における電子システムやソフトウェアシステムの複雑性を確実にコントロールする基盤を形成します。さらに AUTOSAR は、パートナーが競争力のある方法で協力できるようにすることでコスト効率を向上させます。AUTOSAR の「コアパートナー」には、BMW グループ、ボッシュ、コンチネンタル、ダイムラーAG、フォード、ジェネラルモーターズ、PSA グループ、トヨタ、そしてフォルクスワーゲンが名を連ねています。これらの企業に加えて、200 以上のパートナーがパートナーシップの成功に重要な役割を果たしており、スタンダードを無料で使用することができます。

さらに詳しい情報：

ウェブ：www.autosar.org

E メール：press@autosar.org